~スタートは、あいさつから~

市民協働をすすめるための行動指針

~ わたしたちのまちは、わたしたちで~



市の木・花:桜・さくら

佐賀県小城市 平成20年度

はじめに

「参加」から・・・そして「協働」へ

この頃、「協働」という言葉を耳にされることも多いかと思います。

それは、これまでと社会や生活スタイルが変わっていく中で、今までのように"何でも任せっきりではいけませんよ"というメッセージのようです。

これからは、市民一人ひとりが小城市づくりの土台となっていることを意識して"より良いまちづくり"をみんな一緒になって考えて行動していくことが必要となってきています。

"協働ってなかなか難しい"とお考えの方も多いことでしょう。

だから、まっすぐ「協働」から始めず、あなたにできることから行動し、「参加」することから始めてみませんか?

少しずつでいいんです。

少しずつ、気づいて行動し、一人から二人へと仲間を増やし、同じ想い のもと行動していくのです。

これらのきっかけづくりとして、小城市はこの協働に向けて市民の皆 さんと一緒に行動指針をつくりあげました。

"あなたに気づいていただきたい。"

そこで、行動を起こしてもらうため、この指針をあなたに贈ります。 それは、あなたにもできることで、求められているのです。

あなたが持っているその力が今、必要とされふるさと小城市の力となるものです。

- 一歩踏みだし、行動するときです。
- 一緒に小城市のために、できるところから取組んでいきましょう。
- "さあ!あなたの出番です!"

この指針で使う言葉の意味

志縁組織とは……

まちづくりなど志を一つ に集まった市民活動団体や NPO組織

地縁組織とは・・・・・

自治会や婦人会など地域と密接な関わりを持つ身近な団体。これらを総称して CSOと呼ぶ。

NPOとは·····

利益拡大のためでなく、 社会的使命・社会をよく しようとする志を実現す るために活動する組織。 県民協働指針より

自治会とは・・・・・

同じ地域の居住者により、地域ごとに組織され、 生活環境など地域生活向 上のため、お互いの理解 と信頼の上に立ち連帯と 協力によって、運営され ているもの。

ボランティアとは・・・・

自発的に社会活動に参加して、それぞれの目的のための活動を通して、社会・人・自然との関係をよりよくして豊かな暮らしを行なうもの。



市民とは……

その地域に住み、地域活動に参加できる者で、生活する中で自ら地域のことについて活動することのできる主体。

企業とは・・・・

主に営利を目的として 生産や販売などの経済活動を行う組織体であり、地域社会を構成する一員と して市民とともに地域活動を行う主体。

新し**い公共**とは……

「市民みんなにかかわること」は、市と地域社会を構成する幅広い主体が、役割分担を改めて見直し、協働して創り出すもの。 県民協働指針より

市とは・・・・・

住みやすいまちづくりを行うため求められる住民サービスを提供し、地域課題解決・発展に向けて、それらに基づく各種施策に取組む主体。

この指針で使う言葉の意味

フィランソロピーとはい

チャリティーに近く、特定の 事業のために、長い年月をか けて労力や資金を支援するよ うなこと。

CSRとは·····

企業の社会的責任。

第三セクターとは・・・

国や地方公共団体(第一セクター)と民間事業者(第二セクター)との共同出資で設立された法人のこと。

PFI とは·····

(Private Finance Initiative:プライベート・ファイナンス・イニシアティブ)

公共施設などの建設、維持管理、運営などを民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行なう手法。



PPPとは····

(Public Private Partnerships:パブリック・プライベイト・パートナーシップス) 行政が提供している公共サービスを民間に開放することで、コストの低減や質の向上、サービス提供形態の革新を実現しようとする取組み。

ボーイ (ガール) スカウトとは……

該当年齢の少年・少女を対象とする活動であり、班及び隊の活動に参加することによって自分の責務を果たし、野外活動を主とした体験学習を通してよき社会人たる資質の向上を図るもの。

パプコメとは・・・・

行政機関が政策の立案等を行おうとする際にその 案を公表し、この案に対して広く国民・事業者等 の皆さんから意見や情報を提出していただく機会 を設け、行政機関は、提出された意見等を考慮し て最終的な意思決定を行うというもの。/

第1章	指針策定の目的
	社会的背景···

6

第2章 協働の基本的な考え方協働とは・・・・・

8

第3章 現状と課題

小城市においての現状と課題・・・

12

第4章 小城市がめざす協働の姿 協働を進めるために・・・

17

第5章 次へのステップとして 住民自治の確立に向けて・・・

24